

ライフスキル研究所だより VOL.31

2008年11月13日発行 発行者：特定非営利活動法人 ライフスキル研究所
会員数 正会員30名・賛助会員2名 〒563-0017 大阪府池田市伏尾台1丁目32-17
TEL 072-750-2797 FAX 072-750-2805
E-mail info@lifskill-npo.org URL <http://lifskill-npo.org/>



赤や黄に木々が染まり夕焼けも美しい季節です

11/1 伏尾台小学校文化祭でのアートでスカット!

「子どもを活かす作品のほめかた」

理事長 小村チエ子

子どもたちが作った作品(粘土・絵・工作)は、形のできばえや結果からは図ることができない教育的価値があります。作品が仕上がるまでのプロセスとつきあってみると分かるのですが、子どもは描くものに関心をもった瞬間、恐ろしいほど真剣な表情を見せ集中します。短い時間であっても、生活の中のその集中体験は大切です。また、大人から見れば、絵の具の使い方が悪かったり、全体的な構成がうまく行かず、結果としてぐちゃぐちゃと乗りつぶした作品も、そのプロセスが生育の役に立っています。失敗は成功への大切な道のりだからです。疲れている子どもたちが意図せず、いらいらや悪感情の吐き出しをしてしまった奇妙で破壊的な作品は感情の沈静に役立ち、表現後のすっきり感は生き生きした感情を彼らに提供しているようです。ただし自分の作品に、子どもが失敗感を抱いた場合、教室ではその原因を確かめつぎの一步が踏み出せるように色々な工夫をしています。

子どもの表現に接するときは、その一枚の絵・一つの粘土の形が、彼ら自身(心・体)とつながっていることを知っておくといいたいと思います。だからこそ彼らは、作品をむやみに評価されることが嫌いです。大人たちは作品を見ながら子どもに対して好意から、「上手ね!」という感嘆を発することがあります。これも一つの評価なので、子どもが大人からの評価に固着することも予測でき、あまり適切とは言えません。どのような声掛けが効果的なのかと考えてみると、

「この色工夫したね! おもしろい色だね、何と何を交ぜてできたのかな?」

「この形よく見て丁寧に描けているね! あなたの好きな物?」

「どこに行ったときのことかな?、詳しく覚えていて描けたのね!」

「線がなめらかできれい! 今日はいいことがあったかな」

「絵の中に描いたものの厚みをだそうと工夫してるのね、色々描きながらよく考えているみたいね」

どのような言葉でもいいのですが、子どもが特に工夫しているところ、集中しているところ、表現に創意の見える箇所、大人では想像も付かない表現などを見抜いて取り上げると、子どもは深くうなずき、納得したようすがうかがえることが多いです。彼らが納得するとき、そこにはどのような気持ちが働いているのでしょうか。私はそのような瞬間子どもから、落ち着きと充足を感じています。

子どもべや伏尾台教室から保護者の皆様にお知らせ

11月からお道具箱はいりません。水彩絵の具1箱だけ教室におもち下さい。

日ごろ子どもべやへのご理解をいただき大変感謝いたしております。

さて、2008年11月から、お子様が教室で使うお絵かき教材について、一部を除いてお持ちいただくなくてもよくなりました。水彩絵の具1箱のみ、お子様に持たせてください。個人が自由作品に使うために教室で保管いたします。少なくなった色などこちらから随時ご連絡させていただきます。

子どもべや伏尾台教室	
11月の教室	ピカソコース：11月 自分の好きな遊び場を表現します。 12月 景色の移り変わりを表現します。
7日・14日・21日	ダヴィンチコース：11月 自分の好きな遊び場を表現します。 12月 自分の将来と仕事について考えます。
12月の教室	12/5はゲストティーチャーによる『手作りクリスマスアート』です。リースなどを予定しています。飾りを手作りするとクリスマス気分も盛り上がりますよ! 一般の方の参加も受付しております。
5日・12日・19日	講師：服部さん・大木さん(お二人はコルフレザ 仔-です)(一般の方の参加費500円)

真剣勝負

いざ、

「形みつけ」

「形みつけ」 アートスペース「子どもべや」伏尾台教室では、毎回「形みつけ」をしています。箱の中に「なにか」が入っていて、子どもたちは箱の中に手を突っ込んで何が入っているのか手探りで当てます。中には目隠しして匂いで探ることもあります。何が入っているか分かっていても声に出してはいけません。次の子の楽しみを奪ってはいけませんから・・・みんな、真剣そのもの。

箱から出すまえに正解を言い合います。さあ、箱から出てきたものは？

エッグスタンド・ラクダの置物・ポップコーン・レンコン・食パン・・・今までにもういくつかの形をみつけたかな？箱から出した後はみんなでスケッチ。手で触って匂いをかいで想像した「物」の形を描画し、その背景に物語を考えて表現力を高めていきます。



ラクダの置物の
形みつけの描画作品



ライフスキル研究所の講座・ワークショップ案内

アートでスカッと！心の健康サポート 2008

5才～小学生のためのアート教室 受付中

12/14(日)10:00～11:30 池田コミュニティセンター

12/21(日)10:00～11:30 伏尾台コミュニティセンター第2会館

3～4歳児のためのアート教室 (対象:未就園児) 受付終了

7/31・9/11・10/23・11/13・12/11(木) 10:30～11:30NPOセンター

参加費は無料。

指導者：新保美恵子(アートスペース子どもべや講師)他

大人のためのアートカウンセリング

7/26・8/9・9/20・10/11・11/8・12/13・1/10(土) 10:00～12:00

各日2名(1人50分)無料*お一人3回までとさせていただきます。

カウンセラー：正村恵子

(3回以降ご希望の方は有料でご相談承ります。)

絵の見かた子どもの気持ち講座

日時:11/22・23(土日) 10:00～16:00

内容:絵には子どもの気持ちが表現されます。分かりにくくなった子どもの気持ちに寄り添う手がかりをつかみます。前期の今回は自由画を中心に表現された子どもの心を学びます。

場所:コミュニティセンター他

費用:一般32,000円 会員30,000円

講師:小村チエ子

(後期)家族画・樹木画の見かた

2009年1/17・18

会員限定の交流会ごあんない

第22回 会員交流会 2008年12月6日(土)10:00～12:30 男女共生サロン 会費500円(会場変更!)

事務局より

11月になると目の悪い私の目にもはっきりと景色が見えるほど空の澄み渡る日があります。今日はそんな日。気持ちもスカッとしますね。11/1の伏小文化祭での「アートでスカッと！」には本当にたくさんの子供たちが来てくれました。テーマは「あなたの好きな風景は?海・山・草原・砂漠」。それぞれ自分の好きな風景を選んでみんなで風景を仕上げていきます。海が一番人気が高かったようです。山や草原は比較的女の子が多く、動物や家などを丁寧に描いてくれました。砂漠は男の子に大人気、爆発的な力を出しやすかったようです。回りに迷惑をかける魚を丁寧に描き込んで「あー楽しかった!こいつを捕まえたいわ!」といった男の子、もくもくとマーカーで空や太陽を塗りこんだ女の子・・・きつものすごくスカッと!したことでしょう。一緒にそばにいた私も気持ちよかったです。^0^(CN)